

With コロナ

における

地域福祉活動のご提案・ 志免町社協からの支援

～自分も相手も守りながら、つながりあおう～

ふれあい・いきいきサロンなどの居場所活動や訪問による見守り活動など、従来の福祉活動は人との対面を中心とした方法で実施されてきました。

しかし、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、3密（密集、密接、密閉）を避けるなど、新しい生活様式にあわせた福祉活動が求められています。

志免町社会福祉協議会では、従来の活動を可能な範囲で継続しながら、感染防止策を講じて活動する方法として下記の2つを町内会向けにご提案します。

活動に関心のある町内会がいらっしゃいましたら、まずはお気軽にご相談ください。

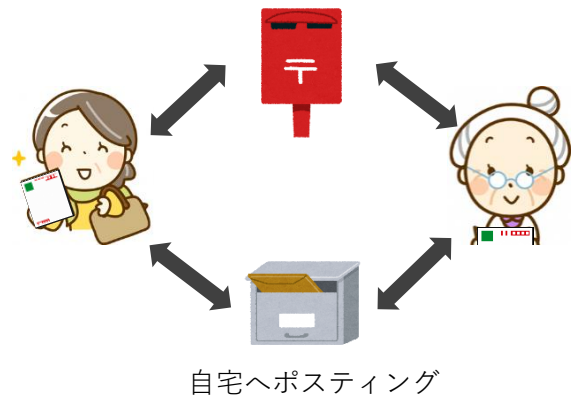
①見守り活動×交流「お手紙・メッセージカードの活用」

ポストに投函

対面の機会を減らしながらも安否確認をしたり、見守り対象者とつながる手段として、往復はがきやメッセージカードを活用してみませんか？

メッセージ欄だけでなく、体調チェック欄も設けることで、気になる変化があった時には、電話を試してみたり、関係機関につなぐこともできます。

往復はがきやメッセージカードの費用は社協で負担します。また、様式の作成も社協で行います。



②見守り活動×介護予防 人と人 心と心をつなぐ「みんなで作る つながり通信」



ボランティアさんや町内の事業所さんなどにもご協力いただき自宅でできる体操や脳トレドリル、塗り絵などの趣味活動をまとめたチラシを作成します。

町内会役員さんにとっては見守り活動の一環に、チラシをもらった方にとっては介護予防の一環にもなります。

チラシの印刷費用は生活支援コーディネーター活動費として町が負担します。チラシのポストイングを通した見守り活動をしてみませんか？

【問い合わせ先】 志免町社会福祉協議会

TEL 092-937-3011 / FAX 092-936-9067

Mail shime@shime-shakyo.or.jp



志免町協イメージキャラクター
「ゆうゆう」

②のつながり通信は、志免町社会福祉協議会が生活支援コーディネーター活動の一環として志免町役場福祉課と協力しながら取り組んでいます。



志免町公式キャラクター
「シメッチャ」